



## ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW アルツハイマー病の発症確率は？AI で導く治療への第一歩

### 追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

### OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で改善を重ね充実していきます。



あなたのアルツハイマー病発症時期は？AIで導いた治療への第一歩



プレジデントはいつ？コロナも注目のイギリスジョンソン首相の手術



【最新】コロナ感染増え！新たな住宅の在り方と、母子家庭に必要となる家について考える。



コロナ禍は避難所100年の歴史の転機になり得るか



【最新】コロナ時代、AIはどう活躍するの？AIの可能性とAI人材



【最新】AIが読解試験と漢字の電子ペーション。「漢字の専業主」の元筆習が語るメンタルトレーニングとは



【アフターコロナ・新編】国際化とイノベーション！海外在住の海外プロモーションとは？



グローバル



グローバル

OTEMON VIEW トップページ

### ニュースを教育・研究の視点から

今年5月、神経学や脳科学の分野における専門学術誌『Brain Communications』に「認知症の半数を占めるアルツハイマー病の発症時期が予測可能になった」という研究成果が公表されました。この研究は、これまで「不治の病」とされ、65歳以上の日本人の15%が発症している※といわれる認知症の治療へと繋がる第一歩となるのでしょうか。今回は本研究に大きく携わり、認知神経科学が専門の小野田慶一心理学部教授の解説です。

※出典：平成26年度厚生労働科学研究費補助事業「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」より

(以下は主なポイント)

### アルツハイマー病発症予測の道のり

- 認知症、アルツハイマー病とは
- 実現した個人レベルでの発症時期推定

### AI で導く MRI 画像の分析手法

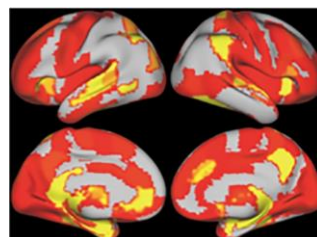
- 余命宣告で使われる生存分析をAIで応用
- 2142例の脳画像を分析

### 今後の活用方法と課題

- 患者、家族の心の準備のために
- 求められる治療薬の開発

詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/1122>



脳のMRI画像の解析図

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西